

第12回サイクルフェスタ開催される

第12回サイクルフェスタ IN 川口が11月7日、川口オートレース場で開催された。今回はオートレース場の都合で日程が遅れ、川口市民選手権と同じ日になったので、午後からの開催となった。

13時に各チームが一斉にスタート、2時間の耐久ランにのぞんだ。スタンドに陣取った家族から盛んに声援がおくられていて、和やかな雰囲気がいい。

15時に熱き戦いは終わった。15時30分から閉会式が行われ、優秀チームに賞状、参加チーム全員に認定証、賞品が渡された。

成績(1周800mの周回数)

一般の部(2時間耐久)

順位	チーム名	周回数
1位	カオスRC	104.1
2位	芝川CC	102.2
3位	オアシス川口	97.8



第12回サイクルフェスタ川口
スタートの様子

第3回ハーフセンチュリー大会終わる

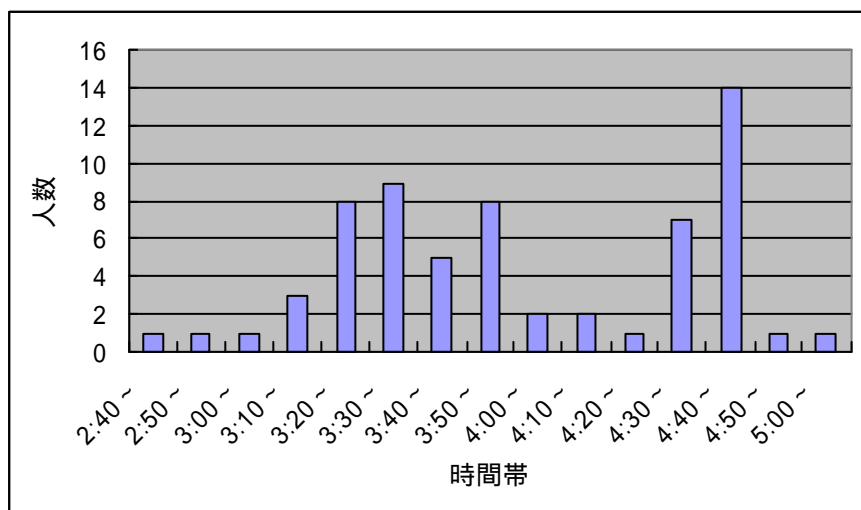
第3回ハーフセンチュリーランが10月31日、行田サイクリングセンターを主会場として64名(エントリー150名)が参加して開催された。前日から降り続いた雨が明け方6時ごろまで激しく降っていたので、参加を取りやめる人が続出した。

8時から受付・車検・開会式が行われ、8時30分から10名ずつ2分間隔でスタートした。8時56分に全員がスタートを終了したところから日差しがこぼれて来た。

スタートが終わって役員は、電話のコールがある度に一瞬緊張が走るが、今回は手持ち無沙汰で担当者もリラックスモード。11時18分には最初の走者がゴールする。道路コンディションも良好で走りやすかったようだ。

幸い、今回もトラブルもなく、大会を終了することができた。毎回、会場となる行田センターの方や駐車場を提供していただいている大沢建設の方に厚くお礼申し上げます。また役員の方々には大変お世話になりました。さらに参加者の皆さんにはいろいろ協力をいただきありがとうございました。

時間帯	人数
2:40~	1
2:50~	1
3:00~	1
3:10~	3
3:20~	8
3:30~	9
3:40~	5
3:50~	8
4:00~	2
4:10~	2
4:20~	1
4:30~	7
4:40~	14
4:50~	1
5:00~	1



第9回サイクリストの集いを開催

平成16年度の「サイクリストの集い」がハーフセンチュリー会場の行田サイクリングセンターで開催された。来場者はハーフ参加者がほとんどであったが、今回も5万円強の売上げがあり、売上の一部を協会に寄付していただきました。日比谷さん・矢作さん・藤田さん・埼玉防災ボランティアの方ありがとうございました。

<協会イベント案内>

年末懇親会

日 時 平成16年12月11日（土）18時～20時

会 場 北浦和周辺

会 費 4,000円

申 込 平成16年11月24日（水）迄に事務局（期日厳守）

ブロックラリーの反省会を兼ねて開催します。役員でお手伝いいただいた方はなるべく参加して下さい。
第19回新春サイクリング

新年の走り始めの気軽なサイクリングです。赤き軍団浦和レッズのホームグラウンドを訪ねてみましょう。

日 時 平成17年1月9日（日）9時～

集 合 浦和地方庁舎駐車場

コ ー ス 埼玉スタジアム2002～南部領辻・鷲神社～見沼くらしっく館（旧坂東家住宅）

申 込 平成16年12月22日（水）迄に事務局まで

第40回関東甲信越ブロックサイクリングラリー埼玉大会終わる

第40回関東甲信越ブロックサイクリングラリー埼玉大会が台風一過の10月10（日）～11日（月）さいたま新都心を主会場として開催された。台風21号の影響でBコース（彩湖コース）は秋ヶ瀬付近が冠水したため、Bコースの走行は中止することになった。

9時30分には受付を開始、受付にて渡した資料袋の中にはプログラムやコース地図が入っているのだが、確認せずに自動車等に収納して出かける参加者がいた。これではコースがわからずどうするのだろう。コースには案内人や看板があるものと思って出かけるのだろう。しかし協会や地理的事情もあって、要員配置や看板設置が思うようにいかないことがある。そのために地図を渡しているのだから、しっかり見て走行して欲しい。

自分のコースミスも協会の責任にして苦情を言う人がいたが、これは主催者に対して大変失礼なことである。多くの方がコースを走っているのだから。ラリー参加者は自分の責任において参加することを肝に銘じて欲しい。

午後6時からプリランテ武蔵野にて、開会式・懇親会が開催され、JCA篠原専務、SCA浜田会長（代理）の挨拶に続き、多数回表彰が行われ、10回、20回、30回、40回参加の方々に記念品が贈られた。

懇親会のオープニングは野口隆さんの竹ギターで始まった。ギターより優しい響きが心地よかった。歓迎の言葉がSCA長沼副会長（代理）からあり、続いて関東甲信越サイクリング協議会加藤会長の乾杯で懇親に入る。

午後7時から内田芳子さんを代表とするコラソン・デ・メヒコの激しい踊りで場内は一気に熱気を帯びてきた。ダンサーが入れ替わる度に大きな歓声があがりあつという間に時間が経過した。

7時40分より閉会式が行われ、大会旗の返還・伝達に続いて、東京サイクリング協会加藤副会長から、来年の大会の概要が発表され散会となった。

翌11日は小雨交じりの天気となった。そのまま帰宅する人、昨日走らなかったコースを走る人と各自が思い思いのスケジュールで1日を過ごした。

『お見舞い』

この度の新潟中越地震被災者の皆様にはこころよりお見舞い申し上げます。どうか寒さに向かって大変でしょうが頑張ってください。協会からブロックラリー大会のグッズ売上金の一部を募金いたしました。

事務局だより

お知らせ

年末・年始の休み：12月25日（土）～1月5日（水）、メールアドレス変更：sca_mai1jp@yahoo.co.jp

【編集後記】

今年は異常気象や災害が続発した。その原因の一つが人間の身勝手による温暖化である。暖流の北上が高気圧の発生に影響を与え台風進路がかなり変わった。また今年はウミガメの上陸頭数が例年に比べ多かったそうで、こういうことは嬉しいが、異常気象は生活を直撃するのだからいけない。クリーンな自転車の活用が望まれる。